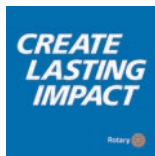




第1311号
No.7
2026年8月25日



2026-27年度 国際ロータリーのテーマ
CREATE LASTING IMPACT
「持続可能なインパクトを生み出そう」
RI会長 オラインカ・ハキーム・バシバロラ

2026-27年度 東京恵比寿ロータリークラブのテーマ
「やってみよう、ちょっと違う。ちょっと面白い。」
A Little Different. A Little More Fun. A Lot More Impact.
会長 大野 宏樹

8.25 本日のプログラム

卓話
「今こそ舞台芸術を！」

新国立劇場演劇研修所所長 / 日本劇団協議会常務理事

みやた けいこ
宮田 慶子さん

今後のプログラム

- 9月 1日 青少年派遣帰国報告/イニシエーションスピーチ
青少年派遣生 (ROTEX) / 会員 鎌川 将太郎さん
柴山 義寛 会員
@ ザ・テンダーハウス 2F「インディゴリオス」
- 9月 8日 卓話「価格や量とは別次元で未来を創る」
岩泉ホールディングス株式会社 代表取締役 山下 欽也さん
@ ウェスティンホテル 桜
- 9月15日 ガバナー補佐訪問 卓話「ロータリーを知ろう！」
国際ロータリー第2750地区 山の手東グループ
東京恵比寿RC 小幡 敏之 ガバナー補佐
@ ウェスティンホテル 楓
- 9月28日 合同例会(渋谷RC) ガバナー公式訪問
卓話「2026-27年度RI強調事項及び地区運営方針」
国際ロータリー第2750地区 2026-27ガバナー
東京クロスシティRC 武藤 英正 ガバナー
@ セルリアンタワー東急ホテル B2F「昴」

例会出席者数

8月18日 第1353回例会

ゲスト Guest	陰山 康成さん(ゲストスピーカー・滝川会員ご紹介) 岡村 美智子さん(陰山さんご同伴) 得永 康裕さん(ホームサープ株式会社) 櫻本 美穂さん(福島様ご紹介) 豊田 達也さん(赤塚幹事ご紹介)
ビジター Visitor	福島 裕美子さん (岡山西RC・2024-25ガバナー補佐 本年度国際奉仕委員長)
出席報告	ゲスト・招待 5名 国内ビジター 1名 出席者数 51名

Profile

みやた けいこ
宮田 慶子さん

演出家

昭和32年(1957年) 東京都生まれ
学習院女子中・高等科を経て
学習院大学文学部国文科 中退
昭和55年(1980年)劇団青年座 入団

劇団青年座所属(取締役)
2010年～2018年 新国立劇場演劇芸術監督
2016年～現在 新国立劇場演劇研修所所長
日本劇団協議会常務理事 日本演劇協会理事
福島県白河市・白河文化交流館コミネス館長

主な受賞歴に、
紀伊国屋演劇賞個人賞
芸術選奨文部大臣新人賞
毎日芸術賞千田是也賞
読売演劇大賞最優秀演出家賞など

創作劇、翻訳劇、ミュージカル、オペラなど多方面にわたる作品を演出する一方、俳優養成や演劇教育、また日本各地での演劇振興・交流に積極的に取り組んでいる。俳優・スタッフとの確かな連携と、綿密な戯曲分析に基づく演出方法により、豊かな人物造形と骨格の確かなドラマ作りに定評がある。

近年の主な作品に「赤シャツ」「燐光のイルカたち」「エレファント・ソング」「ようこそ ミナト先生」「金閣炎上」「ミュージカル キャメロット」「Come Blow Your Horn」「リブリー」など

幹事報告

幹事 赤塚 聖子さん

- 東京蒲田RC 40周年記念式典のご案内を、ホワイトボードに掲示してあります。
- メールでお送りしていますが、谷本会長ノミニの承認を、9月8日の総会にて行いますので、皆様ご出席をお願いします。



谷本篤洋会員、橘高薫子会員に米山記念奨学生の4年のカウンセラーへの感謝状が授与され、代表して橘高会員が受領しました。

卓 話

8.18.tue

がん、認知症にならず 健康長寿を生き抜く妙法

株式会社医道メディカル
代表取締役社長
かげやま やすなり
陰山 康成 さん



1. はじめに:私の原点と医療への問題意識

私はこれまで40年以上にわたり医療現場の第一線に身を置き、救急医療から分子生命科学、ゲノム医療、そして再生医療に至るまで幅広い研究と実践を重ねてまいりました。現在は東京大学との社会連携講座にも参画し、植物由来成分や幹細胞、そしてエクソソームを活用した「細胞レベルからの若返り」のメカニズム解明と臨床応用に注力しています。私がなぜこのような統合的なアプローチを志すようになったのか。その原点は、私自身の幼少期の原体験にあります。幼い頃の私はナルコレプシーをはじめとする複数の疾患を抱えており、満足以幼稚園にも通えないほど身体が弱い子どもでした。そのような過酷な状況の中で私の命と健康を支えてくれたのが、現代医学だけでなく、鍼灸や漢方、薬草といった伝統的な伝承療法でした。この実体験から、私は「西洋医学の科学的知見と、古くから伝わる伝統療法の知恵を高い次元で融合させたい」と強く願うようになりました。また、長年医療に携わる中で痛感してきたのが、現代医療の「専門領域ごとの分断」という課題です。本来、人間の身体はすべて有機的につながっています。特に、全身疾患や脳機能と密接に関わる「歯科」と「内科」の垣根を取り払い、統合的なアプローチを実現することは、私の医師人生における長年の重要テーマとなっています。

2. 細胞間メッセージ物質「エクソソーム」の可能性

現在、私が最も注目し、研究の中心に据えているのがエクソソーム(細胞外小胞)です。エクソソームとは、細胞が分泌するごく微小な袋状の物質であり、内部にマイクロRNAやタンパク質などの重要な情報を内包し、細胞同士のコミュニケーションを担うメッセンジャーとしての役割を果たしています。従来は単なる老廃物と考えられていたこの小胞が、生体内の恒常性維持や疾患の発症に極めて深く関与していることが明らかになってきました。このエクソソームは、人間の幹細胞だけでなく、植物や体内の微生物からも放出されています。例えば、腸内細菌が分泌するエクソソームが血流に乗って全身を巡り、遠く離れた脳の機能にまで直接的な影響を与えている可能性が示唆されています。さらに、がん治療の領域においても、エクソソームは革新的な視点をもたらしています。がん細胞は自らエクソソームを放出し、血流を介して遠隔臓器へ情報を送り届けることで、あらかじめ転移しやすい環境(転移前微小環境)を作り出していることが分かってきました。これまで現代医学では十分に解明しきれなかった病態のメカニズムが、細胞間の情報伝達という新たな視点によって次々と紐解かれつつあります。

3. 腸内環境と脳をつなぐ「腸脳相関」の新常識

私たちの体内には膨大な数の微生物が生息しており、そのバランスや多様性は、単なる消化吸収にとどまらず、免疫機能、アレルギー反応、体重コントロール、さらには精神状態や脳機能にまで甚大な影響を及ぼしています。これがいわゆる「腸脳相関」のメカニズムです。例えば、自閉症スペクトラムや発達障害と診断される方々において、腸内細菌叢の多様性が著しく低下している事例が多く報告されています。腸内環境を適切に整えるアプローチを行うことで、コミュニケーション能力の改善や学習効率の向上といったポジティブな変化が見られるケースも少なくありません。海外をはじめとする最新医療では、健康なドナーの便から腸内細菌叢を抽出して患者に

移植する「便微生物移植(FMT)」など、腸内環境そのものを標的とした根治療法が現実のものとなりつつあります。腸を整えることは、全身の細胞、そして精神と脳を整えることと同義なのです。

4. 歯科と内科の融合:口腔組織を活用した再生医療

私が長年取り組んできた「医科歯科連携」の具体的な成果として、口腔組織を活用した再生医療の新たな展開が挙げられます。現在、私たちは口腔内の脂肪組織などから採取した細胞を活用し、認知機能の維持・改善をはじめとする中枢神経系疾患への応用を目指した研究および臨床体制の構築を進めています。歯科領域で扱われる生体組織は、侵襲が少なく良質な幹細胞の採取源として非常に有望です。口の中の健康を管理することが、将来的な認知症予防や全身のアンチエイジングに直結する——このように歯科と内科が強固に手を結ぶことで、これまでにない包括的な予防・治療モデルが実現します。

5. 老化は制御できる:「健康長寿」を計画する時代へ

私が今回の講演を通じて最も皆様にお伝えしたいメッセージは、「健康長寿は、医学の力によって計画的に目指せる時代に入った」ということです。かつて老化は、誰にでも平等に訪れる逆らえない「自然現象」として諦められていました。しかし、再生医療、幹細胞治療、エクソソーム、腸内環境改善、そして精密な遺伝子解析技術が飛躍的に進歩した現代において、老化は「身体の状態を精密に測定し、個別に介入してコントロールできる対象」へと変化しています。その生きたモデルケースが、私の両親です。私の父は98歳、母は93歳を迎えますが、両名とも極めて健康な状態を維持しています。特に98歳の父は、高度な認知機能検査においても非常に高いスコアを維持し続けています。医師として、そして息子として、長年両親の生体データを測定し、適切なケアと介入を続けてきた経験から、私は確信を持って申し上げることができます。「年齢を重ねること(加齢)」と「心身の機能が衰えること(老化)」は決してイコールではありません。

6. おわりに:個別化医療が拓くこれからの人生

健康長寿を達成するためのアプローチは、万人共通の「ひとつの正解」があるわけではありません。遺伝的背景、腸内細菌叢の構成、代謝機能、生活習慣は一人ひとり根本的に異なります。実際に私の両親であっても、身体に適した食事内容や必要な栄養素、サプリメントの配合は全く異なります。だからこそ、画一的な健康法に飛びつくのではなく、まず自分自身の生体状態を精密に知り、そのデータに基づいて個別最適化された健康戦略を設計することが極めて重要です。医学の進歩によって健康寿命を延伸することは、単に寿命を延ばすことだけが目的ではありません。長年の人生で培ってきた豊かな知恵や経験を、衰えない知性と体力をもって次の世代や社会へと還元できる人々を増やすこと。それこそが、超高齢社会を迎えたこれからの日本に真に必要な活力になると信じています。「人生は、年齢を重ねてからが本当のスタート」です。細胞レベルから身体を整え、科学的な根拠に基づいたアプローチを実践することで、誰もが自分らしい健康長寿を切り拓いていくことができます。皆様とともに、新しい時代の医療と豊かな人生を創造していけることを心より願っております。

委員会 就任挨拶

ロータリー情報委員会

委員長 徳江 陽子さん

活動方針

- 1、ロータリークラブについての情報提供を行い、RI、地区、山の手東グループ（12クラブ）、東京恵比寿ロータリークラブ、の情報共有を率先する。
- 2、新会員（3～5年未満のメンバー）を対象にレクチャー、ロータリースクールの実施。
年間前期後期最低でも1回ずつ年間2～3回、例会前後、もしくは夜間、新会員の出やすい時間帯に昨年度完成した「規約集」を教材として勉強会を実施する。

希望的案 初代会長 神谷一雄さん

東京恵比寿ロータリークラブ創設者としてのレクチャー

パストガバナー 伊藤千恵さん RI、第2750地区などでの体験談 Etc.

メンバー 委員長／徳江陽子 副委員長／川邊紀恵

委員／伊藤千恵、稲生友伎子、小幡敏之、神谷一雄、森尾稔



プログラム委員会

副委員長 田辺 恵さん

本年度のプログラム委員会は、委員長の滝川聡さん、委員佐藤康さん、山東昭子さん、葉田いつのさん、福田典子さん、副委員長田辺のメンバーです。今年のクラブのテーマ「やってみよう、ちょっと違う。ちょっと面白い。」を受け、滝川委員長はじめ委員会メンバーで、ちょっと違う、ちょっと面白い卓話を多く準備しておりますので楽しみにしていってください。どうぞよろしくお願いいたします。

メンバー 委員長／滝川聡 副委員長／田辺恵

委員／佐藤康、山東昭子、葉田いつの、福田典子



会員選考委員会

委員長 尾形 偉幸さん

職業分類・会員選考委員会の紹介をさせていただきます。今年度委員長を拝命した尾形偉幸です。副委員長は丸山勝さん、委員は榊原節子さん、中山悦憲さん、そして南谷えり子さんです。今年度の活動方針はクラブの年齢構成を再設計するような人選、具体的には10年後の恵比寿RCを担っていけるような会員を意図的に迎え入れるです。また、年齢だけではなく、男女、職業などダイバーシティ（多様性）のある人選に努めて行きたいと考えています。楠野委員長の会員増強委員会と協力して、もちろん会員増強は皆さま方のご協力の下、これら方針に沿って活動してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

メンバー 委員長／尾形偉幸 副委員長／丸山勝

委員／榊原節子、中山悦憲、南谷えり子



青少年奉仕ローターアクト委員会

委員長 佐竹 律香さん

RYLAセミナーは、下記の日程にて開催いたします。特に、最終日となる10月12日(月・祝)の「Awards 授与式」では、3日間にわたる研修の成果を受講生が発表いたします。受講生が研修を通じて学び、成長した姿をご覧いただくとともに、未来を担うリーダーの育成というRYLA活動の意義を感じていただける貴重な機会となっております。皆様におかれましては、ぜひ「Awards 授与式」にもご参加賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

開催期間:2026年10月10日(土)～12日(月・祝)

開催場所:国立オリンピック記念青少年総合センター

国際交流棟 国際会議室

東京都渋谷区代々木神園町3-1

TEL:03-3469-2525

10月10日(土) 開会式

10月12日(月・祝) 授与式 懇親会

締め切りは、9月25日(金)

事務局までお願い致します。

詳細は、事務局よりメールでお知らせ致します。

青少年奉仕ローターアクト委員会

第2例会報告

委員長 佐竹 律香さん

8月18日(火)19時より、柴山会員のご厚意によりご提供いただいた「天現寺スクエア」にて、東京恵比寿ローターアクトクラブ第2例会が開催されました。例会では、今年度のローターアクトの年間活動計画の発表や、新入会員の挨拶などが行われ、今後の活動に向けて有意義な時間となりました。また、東京恵比寿ロータリークラブからも会長をはじめ会員の皆様にご出席いただき、会場は終始和やかで活気に満ちた雰囲気になりました。



ニコニコBOX



松島 トモ子さん

11月6日 また、こりずに「松島トモ子コンサート」を行います。秘蔵の映画フィルムが発見されました。豆の様なトモ子ちゃん。大スターの方々、美空ひばりさんと歌うシーンもみつけました。チケットは木船さんよろしくおねがいします。

和田 勝美さん

フランスとスペインで開催されるトライアスロン選手権2大会に出場してきます。例会は少しの間欠席いたします。よろしくお願いします。

松尾 通さん

モンゴルに行きました。目的はモンゴルの歯科医療プロジェクトです。大統領府、日本大使館、モンゴル医科大学などお世話になりました。

井上 象英さん

5月が延期になっていた第9回中国無錫での「世界経済易経フォーラム」で、私の論文が第1位に選ばれました。タイトルは「易経と東洋医学の潜在的なつながり」です。現在、学会のホームページのトップに私の論文が掲載されています。

	前回まで	431,000円
8月18日 4名	合 計	25,000円
	年度合計	456,000円

本日もご協力いただきありがとうございました。

事務局より連絡

事務局メールアドレス

代表 office@ebisurc.org

飯澤 (月～金 10:00-17:00) office3@ebisurc.org

松川 (月・火・金 13:00-16:00) office2@ebisurc.org



8月のRIレート 1ドル 162円

Rotary
東京恵比寿ロータリークラブ



事務局 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿4-20-2-912

TEL 03-5420-6801 FAX 03-5420-6802 URL <http://ebisurc.org>

会長/大野 宏樹 幹事/赤塚 聖子 週報委員長/花房 幸範 副委員長/奥田 隆章 委員/磯部 雅代

西尾 江平 野々宮 憲彦 平山 佐知子 宮本 英義 吉川 一彰

例会日:毎週火曜日 12:30～13:30 例会場:ウェスティンホテル東京